

令和2年度 《生徒によるアンケート結果：7月期》

(1) 学校生活は全般的に楽しく過ごせている。	(2) 学校行事を前向きに取り組めている。	(3) 友達と仲良く過ごせている。	(4) 困ったことを相談できる友達がいる。	(5) 自らすすんであいさつができています。
(6) 学校のルールを守れている。	(7) 部活動は熱心に取り組めている。	(8) 先生には何でも相談できる。	(9) 地域の行事には積極的に参加している。	(10) 自分の住んでいる地域に愛着を持っている。
(11) 予習・復習はきちんとできている。	(12) 宿題はきちんと忘れずに提出できている。	(13) 興味や関心を持って授業にのぞめている。	(14) 分からなかった内容は授業後に質問する等、その日のうちに理解しようとしている。	(15) 週末課題・確認テスト・学習確認プログラムを有効に利用し、今後の学習に役立てている。
(16) 学力を伸ばし、自らの進路実現を達成したい。	(17) ノートはきちんと整理して書けている。	(18) 文章の読解力や作文、発表等の表現力が増してきた。	(19) 毎日の授業を大切にできている。	(20) 授業を受ける前に教室の美化、机椅子はきちんと整理されている。
(21) 始業のベルと同時に着席し、授業が始められる。	(22) 授業の始めと終わりのあいさつはきちんとできている。	(23) 授業中は不要な私語をせず、集中して取り組んでいる。	(24) グループ学習では仲間と相談しながら、自らが課題を見つけて取り組んでいる。	(25) いじめや人の嫌がることは絶対にしてはいけない。
(26) いじめや嫌がらせ、悪質ないたずらを見たときは注意するか、友達や先生、家の人に相談する。	(27) クラスにはいじめを許さない雰囲気がある。	(28) ケータイまたはスマートフォンを持っているか？その使用頻度は一日どのくらいか？	(29) SNS (LINE・フェイスブック・ツイッター・TikTok・カカオトーク等) を閲覧することがある。	(30) SNS (LINE・フェイスブック・ツイッター・TikTok・カカオトーク等) に書き込むことがある。
	<p>全般的な傾向としてはAB評価が多く、CD評価が減っている。「学校生活」編では昨年同様「全般的に楽しく過ごせている」「行事を前向きに取り組んでいる」「友達と仲良く過ごせている」「困ったことを相談できる友達がいる」「ルールを守れている」といった設問で概ね高い評価となっている。一方、「地域行事への積極的な参加」という設問では新型コロナの影響もあり全体的にCD評価が多くなっている。この淀・淀南地域に住む一員としての誇りをもってもらえるよう社会情勢が変われば地域のボランティア活動なども積極的に働きかけていきたい。「学習・授業」編では「文章の読解力や作文、発表等の表現力が増してきた。」についてはCDの割合が多い状態が続いているが、発表等がしにくく、今後この結果を踏まえて改善策を考えていきたい。一方「始業のベルと同時に着席し、授業が始められる」「授業の始めと終わりのあいさつはきちんとできている。」といった設問では昨年度よりCDが減少傾向にあり改善されてきている。続いて「いじめ」編であるが、「いじめや人の嫌がることは絶対にしてはいけない」は前回以上にA評価が多くなった。一人ひとりの人権を大切にするという意味では全員がAの評価になるように引き続き取り組みたい。また「いじめや嫌がらせ、悪質ないたずらを見たときは注意するか、友達や先生、家の人に相談する」についても概ねAB評価であるがCD評価があることを念頭において指導に当たりたい。そして「クラスにはいじめを許さない雰囲気がある」の設問ではいじめはいけないと思いつつも、減少傾向ではあるが依然CD評価が多い。昨年度に比べると減ったが、まだ意識と現実のギャップがある。さらに意識を高められるように継続的にいじめを許さない雰囲気作りを学校全体として取り組んでいきたい。最後に昨年度から導入した「SNS」についてであるが、昨年度よりケータイスマホを持っている生徒数は増えている。またSNSの閲覧・書き込みは多くなっている。(31)で「嫌な思いをしたことがある」と回答したCDの人も減少しているものの絶無にはなっていない。SNSでの書き込みから嫌な思いをする人が世の中あつたと立たない中、トラブル防止やモラル指導は継続しなくてはならない課題である。※ グラフは上段：1年生、中段：2年生、下段：3年生</p>			
(31) SNS (LINE・フェイスブック・ツイッター・TikTok・カカオトーク等) で嫌な思いをしたことがある。				